

○○ 地区

市長と語ろう 地域ミーティング

～「元気な自立都市 越前」を目指して～

平成20年度の主な取組み

■「源氏物語千年紀事業」の推進

- ・たけふ菊人形のテーマを「源氏物語」に
- ・武生公会堂記念館や和紙の里で特別企画展

■「協働ガイドライン」を策定

- ・「協働キックオフ宣言」、共同声明の署名式
(10月19日)

■市民主体のまちづくりが始動

- ・地域街づくり協定を締結(四町・五箇地区)
- ・蔵の辻で「壺の市」や「骨董市」の開催

■「里地里山保全再生全国フォーラム」を開催

(10月11日～12日)

- ・全国からNPOや自治体関係者約250人が参加

■「食と農の創造ビジョン」の策定に着手

- ・基本構想の策定、条例の制定(県内初)

■地域福祉計画など4つの福祉関係計画を策定

- ・「地域福祉計画」
- ・「障害者計画及び障害福祉計画」
- ・「高齢者福祉保健計画及び介護保険事業計画」
- ・「ひとり親家庭自立支援計画」

■がん検診の拡充

- ・無料検診の対象を70歳以上から65歳以上に
(受診者1.3倍に)
- ・節目年齢での無料検診を実施(受診者3.5倍に)

■「交通死亡事故ゼロ500日」を達成(11月29日)

- ・市の統計が残る中で最長の記録

■初の「総合震災訓練」を実施(11月16日)

- ・市内全域を対象に、約2万5千人が参加

- 「緊急経済・雇用対策会議」を設置(10月31日)
 - ・公共工事の前倒し発注、地元発注の促進など
 - ・県やハローワーク、商工会議所、商工会等との連携
- 「学校施設耐震化推進計画」を改定
 - ・計画期間 10年間→8年間(2年短縮)
 - ・総事業費 約84億円 (改築8校 補強13校)
- 福井鉄道福武線の存続決定
 - ・存続に向け、5万人を超える市民の署名提出
 - ・再建スキームが確定し、新たなスタート



平成21年度 当初予算の概要

(※平成20年度12月、3月補正予算 含む)

●歳入

市税収入が、前年度に比べ10.6%(14.3億円)減少する見込み。

将来、交付税で補てんされる市債の発行や基金からの繰入れにより財源を確保。

→かつてない厳しい状況。

●歳出

経済・雇用対策に力点を置き、市民生活の安全・安心の確保、地球温暖化対策等の重点施策へ優先配分。

●当初予算の規模

- ・全会計で、約528億円（対前年度比 3.2%減）
- ・一般会計は、約297億円（対前年度比 2.1%増）

元気な産業づくり

- 中小企業融資事業 2億5,277万円
- 中小企業・伝統産業育成支援事業
2,084万円
- こしの都お買物券発行事業 3,360万円
- 【新】観光客増加促進事業 116万円
- 食と農の創造ビジョン策定事業 45万円
- 【新】元気な森づくり推進事業 192万円

元気な人づくり

○ 学校施設耐震化推進事業 9億4,000万円

- ・改築工事・・・武生東小体育館、武生南小北校舎
- ・補強工事・・・武生西小北校舎、花筐小体育館
- ・改築工事の設計・・王子保小西校舎
- ・補強工事の設計・・武生東小校舎、花筐小校舎

【新】服間小学校給食室整備事業 7,071万円

【新】公立保育園整備事業 4,679万円

【新】教育振興ビジョン策定事業 60万円

【新】夢ある子ども育成事業 202万円

【新】私立幼稚園就園奨励事業 480万円

○ **母子健康診査事業(妊婦健診)**

6,194万円

【新】節目歯科検診の拡充 180万円

【新】75歳以上の人間ドックに助成 90万円

【新】交通施設バリアフリー化推進事業

3,167万円

快適で住みよいまちづくり

○ 公園整備事業(瓜生水と緑公園)

2億3,000万円

○ 戸谷片屋線・アクセス道路整備事業

11億9,510万円

○ 歴史と匠の通り整備事業(中心市街地)

魅力あるまちづくり推進事業(五箇地区)

9,917万円

○ 木造住宅耐震診断・改修促進事業

1, 230万円

○ 福井鉄道福武線活性化事業

4, 031万円

【新】地球温暖化防止対策事業 436万円

○ 下水道普及促進事業(奨励金) 810万円

安全で安心なまちづくり

○ 地域防災対策事業 821万円

(8月30日(日)総合防災訓練を計画)

○ 自主防災組織育成事業 900万円

○ 防災行政無線増設事業 3,000万円

○ 消費者対策事業(計画策定) 20万円

市民が主役のまちづくり

- 地域自治振興事業 1億1,154万円
- 市民活動支援事業 977万円
- 外国人サポート支援事業 1,100万円

その他

- 庁舎建設基金積立事業 1億6,506万円
- 高金利債の繰上償還 5億5,441万円

緊急経済・雇用対策の推進

① 経済対策

- ・公共事業費の確保(対前年度比 11.6%増)
- ・中小企業融資事業の拡充
- ・定額給付金の給付
- ・「こしの都お買物券」の発行

② 雇用対策

- ・国の第二次補正予算を活用し臨時雇用の創出

③ その他

- ・介護保険料や国民健康保険税の据え置き
- ・福祉サービスの需要増への対応

地球温暖化対策の促進

① 地球温暖化の防止

- ・電気自動車の導入
- ・太陽光発電の設置補助
- ・「CO2CO2ダイエット大作戦」の展開
- ・レジ袋の有料化(4月1日から)

② 自然環境の保全

- ・里地里山の保全再生
- ・福井新聞110周年プロジェクトとの連携

③ 公共交通の利用促進

- ・福井鉄道福武線の存続支援
- ・市民バス「のろっさ」の運行内容の見直し

行財政改革の取組み

(「行財政構造改革プログラム」)

平成20年度の成果

■**成果額** 約 6 億円

■**財 政** 財政健全化の4つの指標→目標達成

■**職員数** 679人(21年4月1日現在)
→合併時より62人削減 早いスピードで進捗

※職員数目標

741人(17年10月)→666人以下(24年4月):削減数75人以上